



にじ

あなたと
NOSAIをつなぐ
かけはし



P2-5 特集

次代につなぐ、石川の農業 農業保険を経営の支えに



令和5年度
新規採用職員募集
P16

次代につなぐ、石川の農業
農業保険を経営の支えに

農業者の担い手不足が課題と言われる中、県内で後継者となった3人。先進技術導入や経営リスクへの備えについて、自らの思いを語ってくれました。

NOSAIは、頑張る皆さんの農業経営を農業保険でしっかりサポートします。



ドローンで効率化。作業の幅を広げたい
Nobuyuki Kageta

ドローン投入で効率化

作業の効率化を図るため、令和2年から自動操縦の小型無人機（ドローン）を導入し、防除に役立っています。以前は、投げ込みの除草剤を田んぼに撒くなど労力と時間がかかっていましたが、導入してからは防除にかかる時間が10坪あたり1分半と大きく短縮されました。私が機体の操作を、父が指示を出しながら散布するため、安全に作業を進められています。

保険が挑戦を後押し

安心して新しいことに挑戦できるという意味でも、**収入保険**に加入して、**万が一の時に補償がある**というのはうれしいですね。個人の収入に合わせて補償されることも魅力だと思います。

ひとこといただきました！

代表 父 昇さん



後を継ぐと言ってくれて心強いです。最新の技術も取り入れながら、一緒に頑張っていきたいと思っています。

最新技術活用し
新たな挑戦を

能登町当目
農事組合法人 三甲農産
影田 伸幸さん (40歳)

この町で水稻栽培をしている父を見て、担い手がおらず農業が衰退してしまうのはもったいないと思い、自分が後継者になろうと思いました。法人の人員が父一人になったことを機に就農し、今は二人で作業をしています。
コシヒカリやひやくまん穀を合わせて20畝作付けています。

最新技術を駆使

今後は、ドローンを使用した直播栽培に挑戦したいと考えています。播種にかかる時間は10坪あたり、2分ほどで、田植機よりも効率よく終えられます。田起こし、代かきのタイミングなど課題はありますが、小規模で試験的に挑戦し、使い道をどんどん増やしてい

両親から受け継いだ
有機野菜栽培

小松市岩上町
西田農園

代表 西田 隆宏さん (50歳)



野菜の様子を毎日見ること
小さな変化を見逃さない
Takahiro Nishita

他業種を経て就農し、6年目を迎えます。両親の代から有機JAS認証を受けた野菜を栽培しています。サラダ用のルッコラ、ワサビ菜、ジャガイモ、カラー大根などハウスと露地で常時50品目を栽培中です。

就農1年目は、半年の間、週に一度いしかわ耕稼塾の予科を受講しました。実際に作物を育てながら、新しい栽培方法や営農の情報を得られるのが魅力的でした。

常に工夫の精神で

農作業はほとんど一人のため、機械化・効率化が欠かせません。前職の金属加工技術を生かし、種をまく道具や

新鮮有機野菜の
西田農園の



ひとこといただきました！
父 俊一さん（左） 母 幸恵さん



自分たちで始めた農業経営が軌道に乗ってきたタイミングで、後を継ぐと言ってくれたので安心しました。
後継者がいるということは頼もしく思います。

石川で農業を始めるには

就農までの道のり

情報収集

まずは情報収集を！
石川県の農業総合相談窓口
いしかわ農業
総合支援機構へ



農業体験

いしかわ耕稼塾で
体験研修
・いしかわの農業学ぼうコース
・駅前アカデミー
・開放セミナーなど



就農形態を選ぶ

自立経営 or 農業法人就職

技術を学ぶ

コースを選べる技術習得研修
栽培技術や経営の基礎、農業現場
での実践的な知識を学ぶことが
できます。

- ①予科：基礎コース
- ②本科：新規就農希望者向け
- ③専科：自立経営に向けた模擬
経営
- ④実践科：農業法人で働きながら
基礎を学ぶ

がんばるぞ



営農開始

青色申告をして収入保険
に加入しましょう

保険加入で安心を NOSAIの保険 いろいろ

収入保険

自ら生産した農産物の収入
金額を補償対象とする保険
です。
自然災害以外による収入減
少も補てん対
象となります。

イチオシ

農業共済

米、麦、大豆、果樹、家畜、農
業用ハウスなどが**自然災害**
によって受ける損失を補償し
ます。

いしかわ耕稼塾とは

プロ農業者から農業の応援団
まで、幅広い人材の養成を行う
ため、いしかわ農業支援機構が
運営して各種研修を実施しま
す。

就農・営農を
いしかわ耕稼塾が
サポート



地域密着の農業法人

おやなぎまち
白山市小柳町
農事組合法人 どーやファームYY
みやした ゆう すけ
宮下 佑輔さん (28歳)

県内の養蜂会社に7年間勤めた後、
従業員として父の法人で就農し、3年
目を迎えます。水稲をメインにネギ、
ブロッコリー、エアリーフローラなど
合計30珍を作付けしています。
トラクターやコンバインなど機械の
操作を、実際に経験することで学び、
播種から収穫まですべてに関わって
います。

積極的に機械化を

法人全体として、作業の労力を減ら
すために、機械化を進めています。自
動操縦の小型無人機(ドローン)など、
最新技術の導入によって特殊性がある



自分が手をかけた作物が
どのように育つか。農業には
作る楽しみがある
Yusuke Miyashita

作業を簡単にしていこうと動いている
ところ。私もドローンの操作を覚
え、農作業に役立てたいです。

保険加入する父を見て
収入保険に加入しています。「何か
あった時、自分だけなら我慢すれば済
むが、法人である以上、周囲への影響
も大きい」と話し、万が一の時に備え
ながら経営する父の姿を見て、**経営を
守るために、あらゆるリスクに備えて
おくこと**の大切さを感じました。

みんなで楽しくわいわい
農業には自分の育てているものがど
んな風に実っていくかという作る楽し
みがあると思います。
法人名は「みんなで手と手を取り
合って、楽しくわいわいとやっていこ
う」という意味が込められています。
農繁期には地域の人が作業を手伝い
に来てくれることもあり、地域一体と
なって、農業に取り組んでいると感じ
ます。

地域の中には荒れた田んぼもあり、
畔の整備などをして守りたいと考えて
います。
これからも農業を楽しみながら、地
域の農地を受け継いでいきたいです。



農業を継いでくれるこ
とはうれしい。経営に関
することなど、まだまだ
教えたいこともあるので、
一緒に元気にやっていき
たいです。

ひとこといただきました！
代表 父 豊樹さん



ブロッコリーには
ポリフェノールが
たっぷり

ハウスにお守りを！
特約で補償が充実

農業経営のサポーター
収入保険が選ばれています

春先の強風など、近年多発する自然災害に備えて園芸施設共済や補償の見直しをおすすめします。



おすすめの特約

①復旧費用特約

復旧を条件に、新築時の資産価値の最大8割まで補償します。(被覆材は対象外)

②撤去費用特約

共済事故により発生する廃材の取片付けや解体作業などの費用の一部を補償します。(被覆材は対象となりません。適用には条件があります)

③付保割合追加特約 (20%)

新築時の資産価値の8割が上限であった付保割合(補償割合)を9割または10割まで引き上げることができます。(被覆材は対象となりません。適用には条件があります)

④小損害不填補1万円特約

損害額が(1万円を超える損害から支払い対象となります)。(通常は3万円または共済価額の5%を超える損害から支払い対象です)

①～④を付加した計算例

全損した場合、特約ありと特約なしを比べました。

ハウス設置例

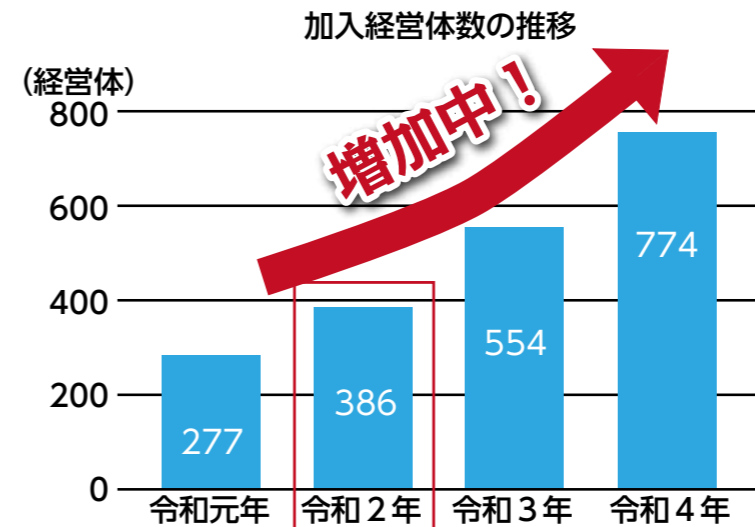
間口	奥行	設置	パイプ径	ビニール	本体設置(年月)	被覆時期(年月)	被覆期間
5.4m	36m	194㎡	25.4mm	農PO 0.13	令和2年1月	令和2年1月	1年

	特約なしの場合	特約ありの場合
掛金等合計	10,158円	15,838円
支払共済金合計	約60万円	約87万円

掛金約5千円の上乗せで
全損時共済金が
約27万円UP

※復旧・撤去費用共済金はそれぞれ撤去後、復旧後に見積もりを提出していただき、支払いとなります。

※被覆材(ビニール)の被覆期間が短期の場合は掛金等が安くなります。



県内加入者ぞくぞく
収入保険は令和4年1月で4年目を迎えました。現在、全国ではおよそ7万6千経営体が加入しています。県内でも、農業者それぞれの経営に合わせた補償ができる収入保険を選択する方が増えています。
令和4年加入者数
774経営体(2月末現在)

令和2年は保険金等
2億9,500万円
支払い
支払件数 136件
(加入件数386件)

つなぎ資金=保険金等の前借り

保険期間中であっても、補てん金の受取りが見込まれる場合、無利子でつなぎ資金を受けられます。

つなぎ資金貸付状況

契約年	令和元年	令和2年	令和3年(1月末現在)
貸付件数	4件	14件	23件
貸付金額	1,342万円	5,157万円	7,831万円

— 確定申告後に書類提出をお願いします —

令和3年契約の
保険金算定

令和4年契約の
基準収入決定

令和4年契約の
保険料確定

書類提出の際に、令和4年契約に係る作付品目・面積等も確認します

書類の提出期限
●個人…令和4年4月15日
●法人…税務申告期限の
一カ月後

●法人
①収入金額の内訳
●個人
所得税の確定申告書B第1表
所得税青色申告決算書(農業
所得用)
●収入金額の内訳
●法人
法人税確定申告書別表一および別表四
損益計算書
事業年度開始月の前月まで
その他(確認が必要な場合があるもの)
農業収入および雑収入の内訳
がわかる書類等。

令和3年契約の保険金算定、令和4年契約の基準収入決定、令和4年契約の保険料再決定に次の書類が必要です。

加入者の皆さんへ

総合共済+火災共済セット加入で安心

近年、予測できない自然災害が増えています。

火災共済の補償内容に加え、自然災害に対応した総合共済は、火災共済と一緒に加入することで、補償を大きく、掛金を抑えることができます。

建物共済「住まいる」は、1年ごとの契約なので毎年補償の見直しができます。この機会に加入内容を見直して、万が一に備えましょう。

再取得価額が2,000万円の住宅(木造120㎡)が総合共済+火災共済に加入した場合

加入内容例

	総合共済	火災共済	合計
共済金額	1,000万円	1,000万円	2,000万円
掛金(年額) 特約なし	24,400円	6,700円	31,100円

支払い例

災害のケース	総合共済の 損害共済金	火災共済の 損害共済金	支払金額合計
火災で全焼	1,000万円	1,000万円	2,000万円
落雷 (エアコンに10万円の被害)	5万円	5万円	10万円
風水害で全壊	1,000万円	0万円	1,000万円
地震で全壊	500万円	0万円	500万円

大豆共済 一筆方式が廃止となりました

■申込期間

**5月1日から
5月20日まで**

里のほほえみのみ作付けしている場合は、5月1日から6月1日までとなります。

補償期間

発芽期から収穫するまで

風水害、土壌湿潤害、干害、その他気象上の原因による災害、鳥・獣害、虫害も補償対象になります。

支払対象となる共済事故

局地的な大雨や長雨、大型台風などの異常気象による自然災害が頻発しています。大豆共済は天候に影響されやすい作物です。大豆共済に加入し自然災害に備えましょう。

加入申し込みが始まります

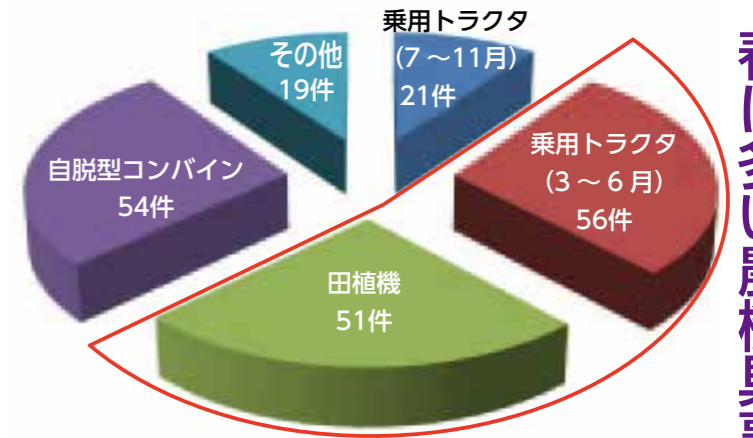
地域インデックス方式
(9割・8割・7割補償) 統計単位地域ごとの補償
統計単位地域による統計単収が、基準単収の1〜3割を超えて減収する場合に共済金をお支払いします。

半相殺方式
(8割・7割・6割補償) 農家ごとの補償
被害耕地ごとの減収量の合計が、基準収穫量の2〜4割(選択した補償割合)を超えた場合に共済金をお支払いします。

加入方式
全相殺方式 (9割・8割・7割補償) 農家ごとの補償
おおむね全量をJA等に出荷し、収量を把握できる農家が加入できます。過去の出荷データを基に基準収穫量を設定し、減収量が基準収穫量の1〜3割(選択した補償割合)を超えた場合に共済金をお支払いします。
おすすめ

のうきくん

右図は農機具共済の事故を機種別に集計したものです。乗用トラクタ事故の7割が3〜6月、田植機も含めると事故全体の5割が3〜6月の時期に集中しています。これから農作業の繁忙期を迎えますが、農機具の扱いにはご注意ください。万が一の事態に備えて、ぜひ農機具共済にご加入ください。



春に多い農機具事故

農機具チェックして安心 乗用トラクタ編



作業の際に
チェックリストで安全確認

1. 道路の評価 (作業環境)

事項	チェック内容	チェックして 使しましょう
道路状態・交通量	交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する。	<input type="checkbox"/>
坂道	通る坂道は、勾配が緩く、天候が悪くても、スリップすることなく安全に上下できる。	<input type="checkbox"/>
道路幅・路肩	車両に対して十分な道幅があり、路肩も視認(路肩ポール等を含む)できる。	<input type="checkbox"/>
進入・退出路	ほ場の進入・退出路がしっかりしている。	<input type="checkbox"/>

2. 車両の評価 (機械)

事項	チェック内容	<input type="checkbox"/>
安全キャブ・フレーム	安全キャブもしくはフレーム付きのトラクタを使用。	<input type="checkbox"/>
反射板	トラクタの作業機に邪魔されない位置や、作業機に反射板が付いている。	<input type="checkbox"/>
トラクタの設定	作業終了後は、ほ場を出る前にブレーキを連結。	<input type="checkbox"/>

3. 運転者の評価 (人)

事項	チェック内容	<input type="checkbox"/>
車両知識	作業終了後、ほ場を出る前にブレーキ連結を確認している。	<input type="checkbox"/>
習熟度	カーブでの減速、一旦停止をしている。	<input type="checkbox"/>
危険個所の認識	事前の下見や、最新のハザードマップで、移動道路やほ場の危険性を確認している。	<input type="checkbox"/>

(社)全国農業改良普及支援協会「農作業安全リスクカルテ」を基に作成

掛金の一例

トラクタ (新品購入価格500万円)
基本掛金 21,500円



農林水産省HP
作業安全対策へ

加入者の皆さんへ

事故が発生したらまず連絡を
加入している農機具の接触や衝突などの事故が発生したら、速やかに管轄のグループまでご連絡ください。

破損部品は捨てないで
農機具共済では、事故現場、破損箇所、部品の確認(写真撮影)が必要になります。修理済みで損害の確認ができない場合、共済金の支払いはできません。

故障や消耗部品のみの損害は対象外
共済責任期間中に発生した損害であっても、故障や消耗部品のみに発生した損害については、共済金の支払い対象にはなりません。

生ゴミを利用 地域密着の循環型農業

加賀市塩浜町
株式会社 なっぺ会代表取締役
北村 栄さん (65歳)

HPで情報発信中



「ゴミを捨てる人には『分別する』義務がある。しかし、分別されたゴミのその後を知る人は少ない。分別の成果を野菜という目に見える形で返したい」と話す北村さん。同社は平成15年から、加賀市で行われている食品リサイクル事業と連携した循環型農業を行っている。

生ゴミ堆肥が連作障害防ぐ

土づくりには生ゴミをリサイクルした堆肥を元肥として使用。



▲「味が濃く、栄養がぎゅっと詰まっています」と金時草のハウスで話す北村さん

スマート農業導入 継続可能な農業へ前進

金沢市俵町
農事組合法人 俵ファーム代表理事
山根 正昭さん (72歳)

「この地で農業を続け、農地の保全と元気でにぎやかな町づくり」を目標に平成26年に設立された同法人。現在、中心メンバーの半数が65歳を超え、就農者不足が今後の課題だ。山根さんは「地域に適した先進技術を導入し、作業の効率化・省力化を図っていききたい」と、継続可能な農業実現に向け体制を整える。



▲俵ファームのみなさん。特別栽培米「戸室の俵」を手に。(上段中央が山根さん)

ムリ・ムダを省く体制に

「少人数でも継続できる体制作りを」と平成30年から情報通信技術、センサー技術等の活用を積極的に検討。昨年産は、遠隔水管理制御装置等を導入。田植え期から本格始動した遠隔水管理制御装置は、水管理にかかる労力を例年に比べ8割程減らした。圃場の水位や水温をスマートフォンで確認しながら給水、排水をリアルタイムで遠隔管理できるため「労力だけでなく水資源の無駄も省ける」と評価する。また、直播や追肥・防除分野での自動操縦の小型無人機(ドローン)導入に向けた試験を行う。

地域のデータを次世代へ

情報通信技術は、圃場ごとの管理作業履歴を反映した圃場マップに情報が蓄積され、品質向上や営農計画の判断材料として

10アあたり2トンの堆肥を1作終わることにまくとという。

同じ農地と同じ作物を作付けると、土壌のバクテリアのバランスが崩れたり、養分が不足したりして生育不良になる。同社では堆肥をまいているため、10年以上この連作障害が生じていない。「昨年、1棟だけ堆肥をまかなかつたハウスの作物の収量が少なかった。堆肥は確かに連作障害を防いでいる。土壌消毒も不要で良いことづくし」と手応えを感じている。

廃食用油もリサイクル

温室栽培を行うハウスのポイラー燃料には、廃食用油をリサイクルして使う。

市内のゴミステーションやスーパーなどに回収コンテナを設置し、廃食用油をペットボトルに詰めてもらい回収する仕組みだ。回収場所は加賀市全域に

での活用が期待される。山根さんは「知恵や経験だけでなく、数字として見える地域のデータを伝えていけるのも大きなメリットだ」と手応えを感じている。



▲圃場に設置された遠隔水管理制御装置。端末の画面で圃場の状態が確認できる。(写真提供: 俵ファーム)



情報発信中
HPはコチラ



全体会議では「見える化」を意識し、わかりやすく伝えます

及び、令和2年は1万7千kgを回収した。

北村さんは「リサイクルの目的は排出されたゴミを大地に還すこと。分別されたゴミを再利用して、新たに野菜を作り、食卓に届ける。これがリサイクルであり、循環型農業だと思う」と話す。今後はホームページに農業日誌や野菜のレシピを掲載し、情報発信を積極的に行い、ファンを増やしたい考えだ。



▲販売は直売所や県内スーパーの産直コーナーがメイン。「加賀五菜」のマークが目印。

いのやま まち
羽咋市飯山町
テイクアウト専門店「地球知足」

しみず けんご
清水 研吾さん (44歳)
えり
江梨さん (45歳)

「農産物を作っておしまいはし
たくない」と話す研吾さん。農業・
除草剤・化学肥料を使わない自然栽
培農法で大豆や野菜を栽培してい
る。
東京から能登へ
妻の江梨さんとともに、平成30年
に東京から移住。平成23年の東日本
大震災で、食料調達が困難になった
経験から、自給自足で食料を賄う農
家生活への思いが強くなったという。

自家産自然栽培大豆で 発酵食品を販売



▲商品を手に研吾さん(右)と江梨さん

能登が好き、農業が好き 赤土を生かした野菜づくり



Harusa
シチメン

能登町宇出津 株式会社 HARUSA
取締役執行役員 坂本 洸士さん (38歳)
生産部長
能登農場 森岡 康亘さん (38歳)
農場長

平成19年に設立された株
式会社HARUSAは、能登
町の耕作放棄地を利用した
農場で、野菜を生産している。
農場を管理するのは、珠洲
市出身で東京からUター
ン就職した生産部長の坂本さ
んと、農業未経験で和歌山
県から移住した農場長の森
岡さん。同社ではミネラル豊
富で粘土質な赤土の土質を
生かしながら、農業や化学肥
料を5割程度に減らした方
法で栽培する。収穫した野菜
は、栽培契約しているグルー
プ会社から、その日のうちに



▲ねぎのように、風雪を耐え、真っ直ぐ育つ生産者でありたいという坂本さん(右)と森岡さん

消費者へ届ける。

新種野菜にチャレンジ

風土に合った野菜作りを
模索し、新種野菜「ケロッコ」
を栽培。地元での栽培凡例が
なく試行錯誤の中で、昨年は
15㍗栽培した。
2人は「自然の強さや偉大
さに学びや発見がある。経験
を積んで消費者に選ばれる
ものを作りたい」と、笑顔を
みせる。



▲栄養価の高いケールと食味の良いブロッコリーを掛け合わせた新野菜「ケロッコ」。

【経営規模】

ジャガイモ1.5ha、ブロッコリー1ha、トウモロコシ90a、ねぎ70a、サツマイモ25a、ほうれん草10a、ケロッコ15a



若い力で能登の
農業をリードを
したい

子供たちが希望
を持って誇れる
町にしたい

珠洲市出身
東京からUターン

和歌山県出身
能登町へUターン

羽咋市の地域おこし協力隊と
して赴任。自然栽培を学びなが
ら3年間の任期を終え、市内の
農園で勤務し、営農技術の経験
を積みながら大豆栽培を行う。
販売はインターネットが中心。
注文は順調で自然栽培大豆の
ニーズに手応えを感じている。

テイクアウト店をオープン

江梨さんは、昨年5月から発
酵食品のテイクアウト専門店を
自宅に構える。自家栽培の農産
物を使った大豆加工品やお弁当
、おやつなどの販売が中心だ。

東京在住の頃から味噌づくり
教室や発酵料理教室を開催して
きた。弁当や焼き菓子、パンにも
発酵調味料を使っている。今冬
からは自家産大豆の味噌の販売
も始まった。

「混ぜり物の無い食品は腸から
体を元気にする。生産者と消費
者をつなぎ、安全・安心なもの
を届けたい」と夫婦の奮闘は続く。



おいしいごはんとおやつがあります



お弁当もおやつも化学調味料や添加物を使っていません



大豆の選別は一粒ずつ手作業です

「地球知足」
月・火定休



メニューなど
詳しくはコチラ



3月から5月までのうごき

3月8日
石川県農業保険普及推進協議会
石川県収入保険推進協議会

3月
損害評価会 畑作物共済部会
家畜共済部会
園芸施設共済部会
建物共済部会
農機具共済部会

3月28日
余裕金運用管理委員会
教育研修基金運用委員会
第7回理事会

5月
余裕金運用管理委員会
令和4年度第1回理事会

5月
令和4年度第1回監事会
決算監査

5月
第2回理事会
第15回通常総代会

ニーズ調査実施中
共済対象品目のうち、現在石川県で実施されていない品目(左記参照)について、実施ニーズ調査を行っています。追加品目の希望がありましたら、組合までご連絡ください。ばれいしよ、小豆、そば、スイートコーン、たまねぎ、かぼちゃ、茶など

羽咋市の農家の皆さんへ

農業の経営安定と地域農業振興、地域活性化のため、羽咋市・はくい農業協同組合・NOSAI石川は連携協定を結びました。羽咋市は本年4月1日以降収入保険に加入の農業者に対し、次の金額を上限に補助を行います。
●認定農業者 4万円
●右記以外の農業者 2万円
※補助の対象は保険料及び付加保険料のうち、自己負担分です。

掛金納入は口座振替で

コンプライアンス対策として、訪問による集金業務を原則廃止し、口座振替による掛金の収納をお願いしています。まだ振替口座の設定をされていない方は、お早めに手続きください。

まず組合までご連絡を

事故発生時

職員が事故の現地を確認します。連絡が遅れると事故の原因が特定できなくなることがあります。

加入内容変更時

○農機具の買い替え
○園芸用ハウスの被覆期間の変更
○建物の解体や建て替え
○加入名義の変更など
加入内容の変更がありましたら、早めにご連絡をお願いします。
※どちらかまたは両方が遅れると、被災時に共済金を受け取ることができないことがあります。

水稻共済

変更があれば連絡を

水稻共済加入申込書兼変更届出書のデータは各市町のデータと照合しています。提出後に変更があった場合は、速やかに管轄のグループまでご連絡ください。

NOSAIクイズ

令和4年2月末現在、石川県の収入保険加入経営体数をお答えください。

応募方法

クイズの答えと必要事項を明記してハガキまたはEメールでご応募ください。正解者の中から抽選で、5名の方に図書カードを進呈いたします。当選者は氏名のみ次号に掲載させていただきます。

Eメール kouhou@nosai-ishikawa.or.jp

うら

クイズの答え
郵便番号・住所
氏名・年齢・電話番号
NOSAIへのご意見
広報紙のご感想など

おもて

920-0007
63
NOSAI石川
クイズ係行
金沢市田中町
か26番地1

●締め切り / 4月27日(水)必着●

28号クイズ
当選者(敬称略)

町屋 政信、大島 弘子
中山 育子、榎田 敏子
屋木 美紀

損害防止機器購入助成金を支払いました

農作物共済、畑作物共済事業の健全な運営を図るために、背負式動力散布機や動力噴霧機などの対象機器を購入した組合員の方に、経費の一部を助成金としてお支払いしました。

支払対象台数 397台
支払総額 6,541,497円
支払日 3月7日

なお、令和4年度も同様の助成事業を予定しています。

共済金を支払いました

果樹共済

ぶどう 発芽期後の降霜により、形成されていた花芽および新梢が生育不良となった。

加入方式	半相殺減収総合短縮方式
支払日	令和3年12月20日
支払戸数	1戸
支払共済金	502,440円



なし 開花期の低温により結実不良となった。

加入方式	半相殺減収総合一般方式	全相殺減収方式
支払日	令和4年2月18日	令和4年2月18日
支払戸数	1戸	5戸
支払共済金	161,700円	2,922,980円

かき 炭疽病による被害が発生した。

加入方式	半相殺減収総合短縮方式
支払日	令和4年2月18日
支払戸数	2戸
支払共済金	82,480円



畑作物共済

大豆 6月上・中旬の大雨及び7月上旬の連続した降雨の影響により湿害が発生し、発芽不良や生育不良が見られた。また、子実肥大期においてカメムシの吸汁害も発生し収量の減少につながった。

加入方式	一筆方式
支払日	令和4年2月7日
支払戸数	1戸
支払共済金	32,125円



お便り コーナー

その土地で頑張っていられる人の顔が見え、楽しみです。自分たちも若い頃は金沢の中央市場へ、毎日朝3時半に出て6時の市に間に合うように商品を並べたことが思い出されます。若い時は苦になりません。

(志賀町 Yさん)

農業の素晴らしさや魅力が「虹」から伝わってきました。将来、就きたい仕事に迷っていましたが「虹」を読んで、農業の世界に飛び込んでみたいと思いました。私も、農業に毎日素敵な汗を流している先輩方のようになりたいです。

(野々市市 Tさん)

おいしいお米を作るために、土づくりにいろいろな方法を試行錯誤し努力されているのがわかりました。お餅は、着色料や添加物を使わず商品開発に取り組みされているのがわかりました。

(加賀市 Yさん)

皆さんからの声募集します

NOSAIや広報紙へのご意見、その他にも身近な話題や農業について思うことなどありましたらお聞かせください。お寄せいただいたコメントはお便りコーナーで紹介させていただきます。

石川県農業共済組合

■ 本 所 ■

〒920-0007
金沢市田中町か 26 番地 1
TEL 076-239-3111 (代)
FAX 076-239-0069
Eメール
kouhou@nosai-ishikawa.or.jp

NOSAI石川
ホームページ

NOSAI石川
Facebook



各グループのお問い合わせ先は
こちら

【本所別館】

〒920-0007
金沢市田中町か 12 番地 1

加賀・能美グループ
TEL 076-239-2355
(加賀市・能美市・川北町)

小松グループ
TEL 076-239-2355
(小松市)

白山・野々市グループ
TEL 076-239-2555
(白山市・野々市市)

金沢・河北グループ
TEL 076-239-2555
(金沢市・かほく市
津幡町・内灘町)

羽咋グループ
TEL 076-239-2455
(羽咋市・志賀町
宝達志水町)

七尾・鹿島グループ
TEL 076-239-2455
(七尾市・中能登町)

【奥能登支所】

〒928-0313
鳳珠郡能登町字天坂に 1 番地 1

奥能登グループ
TEL 0768-76-2251
(輪島市・珠洲市・穴水町・能登町)

NOSAI石川広報紙「虹」
春号 vol.29
2022年 4月発行

令和 5 年度 新規採用職員募集

地域の農家を 支える仕事



一緒に働いてみませんか

下記の書類を書留郵便で郵送してください

- ・履歴書 (市販のもので写真貼付、連絡先明記)
 - ・成績証明書
 - ・卒業 (見込) 証明書、獣医師免許証写し
- 提出書類は返却いたしません

令和 4 年 8 月 31 日 (水) 必着

送付先 〒920 - 0007
石川県金沢市田中町か26番地 1
石川県農業共済組合 総務課

獣医師

農業保険法に基づく一般業務および家畜診療に係る業務

①初任給 209,900円 (大学卒)
(獣医師資格者)

獣医師手当 50,000円 / 月

②大学卒業または卒業見込者で獣医師資格取得者または取得見込者

③普通自動車運転免許取得者
または採用までに取得見込者

<試験予定>

応募者に直接連絡

NOSAIの獣医師として、一緒に石川の畜産農家さんを支えましょう！



家畜診療所 河合獣医

一般職

農業保険法に基づく一般業務のほか、事業推進などの外勤業務

①初任給 182,600円 (大学卒)

②令和 5 年 3 月大学卒業見込者
または卒業後 5 年以内

③普通自動車運転免許取得者
または採用までに取得見込者

<試験予定>

日時 令和 4 年 9 月 30 日 (金)

会場 同組合 本所

内容 筆記 (一般教養ほか)・面接

農業保険は石川の農業をバックアップしていただきます。県内の農家さんのために一緒に働いてみませんか？



企画広報課 地家

詳しい募集要項はコチラ

